

第24回東北学童軟式野球新人秋田県大会実施要項

1. 主催 秋田県軟式野球連盟
2. 主管 秋田県軟式野球連盟横手支部
3. 後援 秋田県 秋田県教育委員会 (公財)秋田県スポーツ協会 横手市 横手市教育委員会 (一財)横手市スポーツ協会 (株)秋田魁新報社
4. 会期 令和8年9月19日(土)～21日(月)の3日間 原則雨天順延
5. 会場 横手市「平鹿野球場」「スタジアム大雄」
6. 出場チーム 鹿角 1、大館 1、北秋田 1、能代 1、山本 1、男鹿 1、潟上 1、南秋田 1、秋田 2、本荘由利 1、大仙美郷 1、仙北 1、横手 1、湯沢雄勝 1、開催地 1 計16チーム
7. 出場資格 (1)全日本軟式野球連盟規程第6条第1項、第3項の少年学童部登録の小学生チームであること。
(2)硬式ボール使用団体及び本連盟以外(スポ少を除く)の組織への登録(参加)している者の出場は認めない。
(3)1チームのメンバーは監督、コーチを除き10名以上25名以内とする。
(4)成人の引率責任者(監督兼任可)をチーム代表者として届出しなければならない。
(5)ベンチ定員は上記(3)、(4)の他、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各1名とする。
(6)各支部の予選で代表となり、その支部長の推薦を受けたチームであること。
(7)出場チームの代表者、監督、コーチのいずれか1名で当日ベンチに入る者は有資格者とする。
資格は、JSBB 公認学童コーチ、JSP0 公認スタートコーチ(旧スポーツ少年団)、JSP0 公認スポーツコーチングリーダー(旧コーチングアシスタント)、JSP0 公認コーチ3、JSP0 公認コーチ1、BFJ 公認学童指導者基礎I(U-12)のいずれかの有資格者であること。
8. 適用規則 最新年度公認野球規則、2026年度版競技者必携、全日本軟式野球連盟諸規程および別に定める特別規則を適用する。
(1)投球カウントを「1ボール、1ストライク」から開始する。
(2)全試合6回戦とする。なお、得点差によるコールドゲームは5回7点差を適用する。
9. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球(トップ)J号
10. 参加申込 (1)出場資格を得たチームには、競技者登録システム「野球ねっと」に登録している担当者宛に、大会参加申込の招待メールが送られる。チーム担当者は「野球ねっと」を通じて大会参加申込申請を行うこと。申込締切期日は9月4日(金)17時までとする。
(2)秋田県軟式野球連盟HPより「保護者同意書」「肖像の使用に係る承諾書」をダウンロードして、監督会議当日に必ず提出のこと。「保護者同意書」は保護者氏名・捺印した原本を持参すること。
(3)大会準備、プログラム作成等の関係上申込期日を厳守のこと。
(4)出場選手登録提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は一切認めない。
11. 参加料 参加料は1チーム20,000円(監督会議当日に納入すること)
12. 組合せ抽選 本部役員、主管役員、県審判部立会のうえ、出場チーム主将が抽選を行う。
13. 監督会議 9月13日(日) 午前10時 「秋田市役所本庁舎 3階会議室(予定)」
住所：秋田市山王1丁目1-1
(1)監督は、2026年度版競技者必携を持参のうえ必ず出席のこと。主将はユニフォーム着用とする。
(2)監督、主将以外の者は入ることはできない。
(3)前年度優勝地区代表(潟上支部)は、優勝旗を持参すること。
14. 表彰 優勝…賞状、優勝旗 準優勝…賞状
15. 宿泊の斡旋 宿泊の斡旋は致しませんので、各チームで手配願います。
16. 開閉会式 開会式は行わない。閉会式は決勝戦の終了後に同球場で行う。

17. そ の 他

- (1)選手・監督・コーチはユニフォームに背番号（0番から99番まで、監督30番・主将10番・コーチ29番、28番）および左袖に県名を付けること（市町村名は不可）。なお、主将は「Cマーク」をユニホームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。
- (2)打者、次打者、走者およびベースコーチは全日本軟式野球連盟公認の両耳付ヘルメットを着用すること。
- (3)捕手は、全日本軟式野球連盟公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガース、ファールカップを着用すること。
- (4)木製バット以外は、全日本軟式野球連盟公認のバットであること。
- (5)全員、金属製スパイクの使用を禁止する。
- (6)6回を完了して同点の場合、もしくは試合開始後、1時間30分を経過した場合は健康維持を考慮し、新しいイニングに入らず、引き継ぎタイブレーク方式を行う。ただし、決勝戦は延長8回まで行い、決着が着かない場合はタイブレーク方式を行う。
- (7)投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、一人の投手が1日に投球できる数を70球以内（4年生以下60球以内）とし、1週間の投球数を210球以内（4年生以下180球以内）とする。なお、試合中に規定投球数に達した場合は、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。
※その他の詳細については、競技者必携「学童部の投球数制限について」を参照。
- (8)指名打者制度を使用することができる。但し、二刀流(大谷ルール)については適用不可とする。
（2026年度競技者必携「指名打者の取り扱い について」参照）
- (9)大会参加の際、マイナ保険証、その他これに準ずるものを持参すること。
- (10)試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手はファールカップを着用すること。
- (11)チームの責任は、チームの代表者または責任者において負うものとする。
- (12)あらかじめ2026年版競技者必携、特に競技に関する特別規則《学童部（女子共）》の事項を熟読しておくこと。
- (13)各チームから審判ボール補助2名の協力をお願いします。
- (14)大会中、受動喫煙防止の観点より、ユニフォーム姿での喫煙を厳禁とする。なお、喫煙区域内でも未成年者の前では配慮すること。
- (15)優勝チームは、東北学童新人大会に出場。 秋田県北秋田市 10月3日(土)～4日(日)。
また、2027年「全国スポーツ少年団交流大会東北Iブロック大会(岩手県)」に推薦する。
- (16)大会の問い合わせ

秋田県軟式野球連盟 理事長 伊藤一彦 (090-8787-8741)

秋田県軟式野球連盟横手支部 事務局長 藤原一裕 (090-7665-0107)